

『努力する人間になってはいけない —学校と仕事と社会の新人論』(芦田宏直著)

アマゾンの思想分野でベストセラー！(9月7日現在)

「思想・社会」部門 1位！

「哲学」部門 1位！

「哲学入門」部門 1位！

津田大介氏も推薦！

人生に〈師匠〉
がない人——
必読です。



文章の引力が凄い。分厚さを感じさせないし、その分厚い鈍器のような本で、いちいち頭を殴打されてるような思い。(40代・会社役員)

後半に行くにしたがって難しくなっていく。分からないから面白い。何度でも読める。(20代・大学生)

大学関係者必読。文科省の関係者にも配ってほしい。(30代・大学教員)

うっかりと喫茶店で読んでしまい、涙が止まらなくなって恥ずかしい思いをしました。再度読み返すと、一度読んだはずなのに違う理解になるという、とても素敵の本です。そういう観点では聖書に通じるものを感じます。(30代・主婦)

偶発的に開いたどのページにも魅力が感じられる本が好き。この本はそんな本です。(40代・アロマセラピスト)